

発行者/唐木 眞澄 事務局/佐伯 和人 〒393-0045 諏訪郡下諏訪町南四王6150-9-305 TEL & FAX 0266 (26) 7939
印刷所/双葉印刷 編集者/沼田 陽子 〒397-0001 木曾郡木曾町福島5604-1 TEL & FAX 0264 (22) 3683
長野県山岳協会 HOMEPAGE URL <http://www.nmaj.org/>



新役員一同

新体制発足にあたり

会長 唐木 眞澄

四月八日に行われた長野県山岳協会総会において新役員が決まり、新体制が発足しました。

今日の登山界を見回すと、昨年の日本山岳協会の名称が日本山岳・スポーツクライミング協会に変更されるなど、様々なことが大きなうねりとなって、我々を取り巻いています。

大きな項目として、スポーツクライミングが二〇二〇東京オリンピックから競技種目となりました、それに伴い、街中にはクライミングジムが乱立し、クライミングを楽しむ若者も増えてきました。また、一度取りやめを決めた山岳スキー大会も復活し、トレイルランニングも今後検討する必要性に迫られています。

こうした競技登山の世界はいわずもがな、アルパインの世界にもこれまでとは違ったタイプの登山者が増えてきているように思います。組織を嫌い仲間うちだけで楽しむ、グループで登っても夜は一人一人のテントで過ごしたい、食事は山小屋でというようなスタイル、あるいはネットで集まり、お互いの力量も解らないままザイルを組むといった登山スタイルがごく普通に行われています。一方で、山岳協会員は高齢化し、組織の縮小になやまされています。そんな中で、長野県山岳協会としてはチベットとの友好兄弟協定三十周年を足がかりに、登山の原点でもある未登峰登山に向けて動き出しています。昨年の秋の実施を目指し偵察に行った結果、シャーカンチャンは地元では神聖な山として位置づけられて

山のニュースは

信濃毎日新聞

信濃毎日新聞ご購読のお申込は ☎0120-81-4341まで

長野県山岳協会 二〇一八年度活動方針

理事長 河竹康之

おり、登山は認めないと、登頂を拒否されてしまいました。それでも諦めることなく、山の選定、許可の取得、後援のお願い、隊員の再募集まで一からやり直し、ようやく形が出来てきました。この登山では、低酸素室を使って国内での高所順応をしたうえで、安全かつ短期登山を目指すという新たな試みにも挑戦していきます。

こうした状況の中、当協会の目的でもある正しい登山の普及と指導を目指し、各委員会が活動を始めました。また、長野県から指定管理を受けている山岳総合センターも、登山者のニーズに合った講習の質の向上と安定した運営をめざします。

もう一点、今年から九年後の長野国体に向けての準備が動き始めました。競技の運営、審判の確保、選手の養成と、今からはじめなくてはなりません。

このように、協会の運営は多岐に渡ります。協会運営は役員だけではどうにもなりません。協会の尚一層の御協力をお願いして、新体制始動の挨拶とします。

今年度より新しく理事長になりました、河竹と申します。まだまだ分からないことばかりですが、よろしくお願いします。

さて、二〇一四年に「信州山の日」が制定され、一昨年から八月十一日が「山の日」(国民の祝日)となり「山」が様々な形で注目されてきている、これ自体は喜ばしいことなのですが、それと比例するように遭難事故が増え、社会的な風当りも厳しくなってきました。

また、未組織登山者が増える一方で、山岳会に入会する登山者が減ってきています。今後十年先を考えた場合、このままでは山岳会、また山岳協会が存続の危機に立たされることは間違いありません。そこでもう一度原点に立ち返り、山岳協会の役割について考えたいと思います。自分はこう考えます。山岳協会の役割は、「登山者が自分のための山を追求できる環

境を整備すること」であると。

山岳会の役割は、仲間を見つけることと、相互扶助にあります。

そうやって作られた山岳会が、単独で活動していくのもありでしょう。

しかし、山岳会がいくつも集まって切磋琢磨することで、互いに刺激を与え合い、それぞれの会の技量を高めてゆけるのではないのでしょうか。そして困った時には助け合う。こういういった環境作りが、本来あるべき協会の役割ではないでしょうか。

我々はもう一度原点に立ち返った上で、まずは我々自身の登山の充実、そして足元の山岳会の活性化をまず第一に考えたいと思います。

その上で、未組織登山者にも長山協の活動を広くアピールしたいと考えています。結果的には、それが各山岳会の人数増につながっていくと思います。

また、各支部、各委員会の

企画にあたっては、目的を明確にした上で行事の精選を図り、山岳協会全体の活性化や協会員相互の連携が図れるような活動にしていきたいと思っています。

本年度は、友好協定締結三十周年を記念して、中国西藏登山協会との間では未踏峰「シユエラプカンリ峰」の合同登山を行うべく、隊が発足しました。友好を大事にしながら「未踏峰の登山」「協会全体の力量アップ」「国内での順応の獲得による短期の登山」という目的を定め、九月に遠征隊を派遣します。祝賀会、カンパなど付随した事業も検討しているところです。で、協会員の皆さんのご支援をお願いいたします。

また、山岳図書資料館については、一層使い勝手のよい施設となるように育てていきます。

そして「山岳に関する研究、調査と健全な登山の教育事業の場」である山岳センターは、

協会の社会還元の重要な柱と位置付けて運営をしていきます。

山岳会の活性化が、協会の活性化にもつながります。

協会の活性化を図るには、役員の意見だけでは前に進みません。

我々役員も、ただ座ってこ託を並べるのではなく、一協会員として、あくまでも「登れる役員」でありたいと考えています。

協会の活性化のため、どうか皆さんの意見をお聞かせください。よろしく申し上げます。



2018年度 長野県山岳協会 上半期計画

日	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月
1	日 日山協・競技委員総会	火	金 長野県高等学校体育大会	日	水	土	月
2	月	水	土 長野県高等学校体育大会 物見の岩清掃 日山協・指導員総会	月	木	日	火
3	火	木	日 ジュニア登山教室① 日山協・指導員総会	火	金 全国高等学校体育大会	月	水
4	水	金	月	水	土 全国高等学校体育大会 中山信支部・夏山登山教室	火	木
5	木	土	火	木	日 全国高等学校体育大会 諏訪支部・ふるさとの山を登ろう	水	金 福井国体
6	金	日	水	金	月 全国高等学校体育大会	木 諏訪支部幹事会③	土 福井国体 北信地区新人体育大会
7	土 第7回理事会	月	木	土	火 全国高等学校体育大会	金	日 福井国体 北信地区新人体育大会
8	日 第59回定期総会 第1回理事会	火	金	日 東北信支部・夏山登山教室	水	土	月
9	月	水	土	月	木	日	火
10	火	木	日 やまなみ229号発行	火	金	月 やまなみ230号発行	水
11	水	金 高体連南信地区総合体育大会	月	水	土 JOCジュニアオリンピック	火	木
12	木	土 高体連南信地区総合体育大会 高体連北信地区五県代表者会議	火	木 諏訪支部幹事会②	日 JOCジュニアオリンピック	水 伊那支部幹事会③	金
13	金	日 第21回雪上技術交流会	水	金	月 JOCジュニアオリンピック	木	土 指導者研修会(岩登り)
14	土 山岳スキー大会(栂池)	月	木	土	火	金	日 指導者研修会(岩登り) 諏訪支部・クライミング交流会
15	日 山岳スキー大会(栂池)	火 一斉委員会	金 北信越高等学校体育大会	日	水	土	月 第4回理事会
16	月	水	土 北信越高等学校体育大会	月	木	日	火
17	火 伊那支部幹事会①	木	日 クライミング県大会 北信越高等学校体育大会	火	金	月	水 中信支部交流会
18	水 中信支部幹事会①	金	月	水 中信支部幹事会②	土	火	木
19	木 諏訪支部幹事会①	土	火 第2回理事会	木	日	水	金
20	金	日	水 東北信支部幹事会②	金	月	木	土 ジュニア登山教室④
21	土	月	木	土 北信越国体(新潟)ジュニア登山教室②	火 第3回理事会	金	日 ジュニア登山教室④
22	日	火	金	日 北信越国体(新潟)伊那支部・夏山登山教室 諏訪支部・夏山登山教室	水	土	月
23	月	水	土 海登研 日山協・自然保護委員研修会 日山協・道対委総会	月	木	日	火
24	火	木	日 海登研 日山協・道対委総会	火	金	月	水
25	水 東北信支部幹事会①	金	月	水 東北信支部幹事会③	土 日山協自然保護委員会 交流会 ジュニア登山教室③	火	木
26	木	土 第58回指導員検定会	火 伊那支部幹事会②	木	日 日山協自然保護委員会 交流会 ジュニア登山教室③	水	金
27	金	日 第58回指導員検定会	水	金	月	木	土
28	土	月	木	土	火	金 南信地区新人体育大会	日 伊那支部・秋山交流会
29	日	火	金	日 伊那支部・ふるさとの山を登ろう	水	土 第32回長山協キャンプ 南信地区新人体育大会	月
30	月	水	土	月	木	日 第32回長山協キャンプ 八ヶ岳清掃登山	火
31		木 長野県高等学校体育大会		火	金		水
備考					中信支部・ふるさとの山を登ろう		

春山台宿報告

東北信支部

山 岳 会	期 日	山 域	山 形 行 態	参 加 人 数	感 想 な ど
ホワイトパーティ 長 野	4月27日～ 5月3日	台湾・玉山	35周年 記念登山	8	台湾最高峰山頂にて360度見渡す景色で感無量！
中 条 山 岳 会	4月28日～30日	会津駒ヶ岳	山スキー	4	雪解けの早い今年だったが、三日間好天に恵まれ、楽しめた。
	5月3日	虫倉山開山祭	登 山	一般40 会員10	式典及び山行開始までは小雨だったが、山頂では青空が広がり新緑と花を楽しめた。
G D M	5月3日～6日	岳沢周辺	登 攀	6	

中信支部

山 岳 会	期 日	山域/山名	山 形 行 態	参 加 人 数	感 想 な ど
松本岳友会 ライフ マウン ト	4月29日～30日	五竜岳	雪 稜	3	今年の残雪期、五竜岳は雪もだいぶ少なく、ところどころ夏道が出ていた。早朝はクラストしていたが陽が出るとすぐにゆるんで歩きにくかったところもあるが、天候にも恵まれ、頂上まで行けた。夏のような暑さだった。
クライミング・ メイト・クラブ	4月28日～29日	五竜岳	雪 稜	3	4月28日・29日で五竜岳GVにとりついたが、途中で敗退した。
	4月28日～30日	穂高岳	雪 稜	4	4名で奥穂高岳南稜と西穂に行った。天気には恵まれたが雪が少なく、かえって難しく感じられた。
	4月28日～30日	濁沢周辺	山スキー	4	濁沢周辺スキー。充実したいい山行だった。
	4月28日～ 5月2日	鳥海山・月山・ 他	山スキー ・クライ ミング	2	28日、30日は鳥海山山スキー、快適なザラメ。1日、月山も同様。どちらのツアーコースも非常に広く楽しめた。会津田島の岩場はまだまだ脆く人気ルートでもホールドが割れるので注意が必要。
	5月4日～6日	南岳	雪 稜	5	南岳小屋に伸びる無名尾根に、M、池迫、河竹、Y田、鈴木で行ってきた。5日は終日風が強かったが、南岳に登頂することができてよかった。
	5月4日～5日	明神岳	雪 稜	3	5月4日、5日で明神岳南西尾根途中まで行った。
	5月5日～6日	穂高岳	山スキー	1	奥穂高岳直登ルンゼ。シーズンラストのスキーを楽しんだ。
松本山登会	4月29日	常念岳	残雪期登 山	3	混雑を嫌って笠原沢出合から自分達だけのトレースで山頂へ向かうプチバリエーション。天気にも恵まれ、春山を堪能した。
	4月30日～ 5月1日	赤岳	登 攀	2 (うち会外 1名)	雪解けが進みルート上に一切雪はなし。GWの中日とあって人も少なく、快晴無風の中楽しめた。
	5月3日～5日	小川山	訓練・ク ライミン グ	8 (うち会外 2名)	雪山の予定だったが悪天予報のため、訓練及びクライミングに変更。3日は人工岩場で訓練ののち夕方より小川山入り。焚き火を囲み美味しい鍋と酒で親睦を深める。4～5日はマルチピッチやルートクライミングで各自トレーニングに励むと共に、新人指導にあたった。



WB長野 台湾・玉山



中条山岳会 会津駒ヶ岳



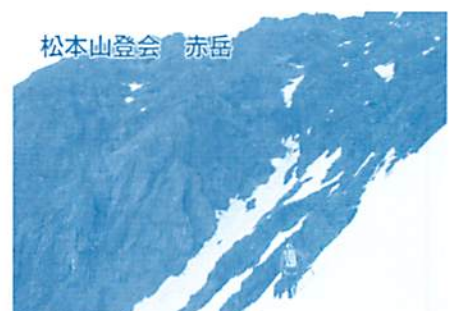
中条山岳会 虫倉山

諏訪支部

山岳会	期 日	山 域	山 形 行 態	参 加 人 数	感 想 な ど
諏 訪 山 岳 会	4月21日～22日	八ヶ岳中山尾根・主稜	ピークハント	4	今年の春山合宿は中堅と新人に分けて行った。4月は錬成との位置付けで、体力、技術トレーニング。赤岳主稜は全装特訓した。4月は夏のような陽気で雪解けが早かったが、5月は一転、春山合宿当日は雪が積もる悪天で、目的地に届かなかった。新人へのトレーニングは有意義なものとなった。
	4月28日	爺ヶ岳南尾根	ピークハント	4	
	5月3日～5日	前穂北尾根（悪天で淵沢沈殿で終了）	ピークハント	3	
	5月3日～4日	五竜岳（悪天で廻り目に転進、システム訓練）	クライミング	7	

伊那支部

山岳会	期 日	山 域 / 山 名	山 形 行 態	参 加 人 数	感 想 な ど
駒 峰 山 岳 会	5月6日	川上岳（合宿）	日帰りピストン	8	3、4日の赤岳テント泊予定が悪天で中止となり、変更。残雪とブナの芽吹きを期待したが、雪はなかった。好天に恵まれた。
飯 田 山 岳 会	4月30日～ 5月2日	小川山、金峰山（合宿）	クライミング他	9	廻り目平キャンプ場をベースに、登山では新人会員の参加があったり、クライミングでは初めてのマルチピッチを登った人や外岩デビューした人がいたり、とても有意義な合宿だった。
	5月4日～5日	空木岳（合宿）	避難小屋泊 ピストン	5	今シーズンは中アも残雪が少ないが、5月4日は1日雪降りの中を入山し、ガスの中、空木岳登頂。天気には恵まれなかったが、良い雪山体験にはなったか。
	5月6日	針ノ木峠（合宿）	日帰り山スキー	4	例年に比べ雪が少なく、大沢小屋からスキーを履き、針ノ木峠へ。下りは悪雪に苦労したが、天気も良く、楽しい山行となった。



悪天候に見舞われた山岳スキー大会

担当副会長

西田 均

第一二回山岳スキー競技日本選手権大会が本年四月一日、梅池高原において開催されました。

この競技の実施に当たり、長野県山岳協会は第一回大会から北信越の各山岳連盟(協会)等からの支援も受け、コース内に設置された旗門、誘導地点へのスタッフをメインに五十名近い人員を確保し、山中での安全確保を中心に運営にたずさわって来ました。

一二回を数える大会ですが、



成年男子カテゴリー1 優勝 小川 壮太
(撮影 坪倉 光 佑)

二〇一一年三月の東日本大震災直後の混乱と各種イベントの自粛の世相、また第一〇回を数えた時点で日本山岳・スポーツクライミング協会(JMSCA・旧日本山岳協会)が下した事業打ち切り方針と、二ヶ年度の空白が生じた上で、第一二回大会を迎えました。再開となった昨年の第一回大会は競技者からの強い要望と世界的には安定して競技が展開されていることへの対応を図ったものと推量されますが、今年度は更に二〇二〇年スイス・ローザンヌで開始される冬季ユースオリンピック(IOC主催)に追加種目として採用され、オリンピック種目となることもあながち夢物語ではなくなったこともあり、JMSCA内に山岳スキー委員会が設置され、組織上では取り組み体制が強化されました。

しかし、一二年が経過しても、この競技の認知度や競技性の向上は高まって来ていないと言って、も過言ではないでしょう。また、当協会内でも担当委員会は無く、理事長、同経歴者扱いとなっています。

国内でも山岳スキー競技を標榜するイベントが増加していると聞き及びますが、いずれも世界レベルには遠いようですし、日本選手権大会を名乗るこの大会でさえ、アジア選手権を兼ねるには厳しいものがあるようです。

「もしかしたらオリンピック！」という山岳スキー競技が日本国内で軌道に乗るよう、力量不足ながら北信越の仲間をはじめとする力を借りながら長山協からの協力支援を継続する必要があります。

因みに、かなり高い確率で悪天候に見舞われるこの大会は、今年も強風降雨のため、コースを短縮して実施されました。

成績及びその動画などはJMSCAホームページと、そこからのリンクから見ることができ、ぜひご覧いただき、競技への理解を深めていただければ幸いです。



<http://www.nishiitoya.com/> E-mail info@nishiitoya.com



〒390-1516 長野県松本市上高地
TEL 0263-95-2206
FAX 0263-95-2208

冬期事務所 (11月中旬～4月中旬)
〒390-0303 長野県松本市浅間温泉3-26-10
TEL & FAX 0263-46-1358

雪上技術交流会 in 針ノ木



指導委員長

中村 和義

五月十二日〜十三日、今年で二十一回を迎える雪上技術交流会が針ノ木雪渓で開催され、三十二名の協会員が快晴の残雪の針ノ木谷に集まり、有意義な交流会ができました。この雪上交流会ですが、翌々週に実施される指導員検定の事前講習・指導員の更新時講習・各山岳会の交流という三つの顔を持っています。

初心者育成、技術向上が課題となっている現状を考えると、この講習会の意義は大きなものになっていると考えます。扇沢駅ゲート周辺で受付後、大沢小屋に向けて移動。各会でテント設営後、早々に講習開始です。まず全体で松山指導常任よりスタンディングアックサビレイからの自己脱出の説明があり、その後指導員検定を受験する班、初級班、雪上技術班と、目的や各自のレベルに合わせた三つの班に分かれて講習が始まりました。一般の班は雪上歩行（登り、下り）の確認をしながら大沢を登り、ピッケルと両足の位置、バランス等を回復し、基本的な歩き方を中心に学んでいました。指導員検定を受ける事前講習班は検定に向けての雪上技術全般の指導方法の確認です。歩行技術の指導法をしっかりとチェック、その後雪上での支点構築方法についての考え方（スノーピケット等支点そのものの強度より、それを埋め込むプラトリーの強度が重要）、よく踏み固



める事等を確認しました。また、一般の班ではスタンディングアックスビレイの確認、支点ビレイをしながらのロープの一連の流れを中心に検討していました。会員の親睦目的である雪のテンプルを囲んでの交流会も大いに盛り上がり、夜が更けるまで針の木谷に笑い声が響いていました。技術は日々進歩していきま

登山・クライミング・キャンプ
カヌー・テレマーク・山スキー



山とスキー専門店 **ブンリン**

松本市中央 2 丁目 7 の 14

TEL & FAX 0263-33-3633

営業時間 10:00~19:30 (日曜祝日 10:00~18:30)

定休日：水曜日

— 中部山岳国立公園 — 北アルプス

爺ヶ岳 (2669m) & 鹿島槍ヶ岳 (2889m)

北アルプス入門コースベストワン！
柏原新道で手に入れる大パノラマ！



新越山荘 — 種池山荘 — 冷池山荘

連絡先 大町市平借馬5328 柏原 一 正
TEL 0261-22-1263

2018年「ジュニア登山教室」の予定



第1回ジュニア登山教室「クライミング」 6月3日(日) *小学生・中学生対象

小学生・中学生のためのスポーツクライミング教室。高さ15メートルの壁を登ります。

第2回ジュニア登山教室 in 高瀬渓谷湯俣 7月21日(土) *3年生以上の小学生対象

高瀬ダムから片道6キロを歩いて湯俣へ。自然に湧き出る温泉で、足湯や温泉ゆで卵づくりを体験します。

第3回ジュニア登山教室 in 爺ヶ岳 8月25日(土)・26日(日) *中学生対象

中学生対象の登山教室。種池山荘泊で、爺ヶ岳(2669m)に登ります。

第4回ジュニア登山教室 in 高遠 10月20日(土)・21日(日) *3年生以上の小学生対象

国立信州高遠青少年自然の家に泊まって、オリエンテーリングや野外炊飯を楽しみます。守屋山にも登ります。

【お願い】

- ・スタッフが不足しています。スタッフとして協力いただける協会員がいらっしゃいましたら、ジュニア委員までお知らせ下さい。
- ・使わなくなったクライミングシューズがありましたら、ジュニア委員まで。小・中・高校生用のクライミングシューズとして利用します。



フリークライミング、アルパインの練習はもちろん
登山、沢登り、レジャー、基礎体力向上にも！
初心者歓迎！老若男女、誰でも楽しめます！

**Climbing Center
ARTWALL**

平日 13:00-22:00

土 10:00-22:00

日祝 10:00-20:00

長野市真島町川合 189-1

TEL 026-284-8136

URL <http://artwall.jp>

その他にも、クライミング施設の設計・施工
ホールド販売 etc. お気軽の御相談ください！

槍・穂高に乾杯



日本百名山 **常念小屋** Mt. Jōnen 2,857m
JAPAN ALPS

松本事務所/松本市沢村 1-11-18 〒390-0877 TEL 0263-33-9458
山のしおり進呈 (送料不要) 山小屋直通 TEL 090-1430-3328

第31回 夏山登山教室

主管	東北信支部	中信支部	諏訪支部	伊那支部
期日	7月8日(日)	8月4日(土)	7月22日(日)	7月22日(日)
山域	長野市 虫倉山	大町市運動公園 人工岩場	南八ヶ岳：西岳	権現山(伊那市西春近) 1,749m
募集	先着40名程度 (長野市中条公民館講座と共催)	小学生・中学生およびその保護者 35名	40名程度	20名程度(初心者歓迎、小学生は原則保護者が同伴、1日5時間程度の歩行ができる事)
参加費	2,000円 (やきもち家食事・風呂・送迎)	1,000円(保険料込み)	1,000円(講習費、保険)	500円(保険、資料代)
講習内容	[午前中] 虫倉山登山 [午後] 中嶋豊さん講演 ※内容・時間は変更となる場合があります。	大町市運動公園の人工岩場で、スポーツクライミングの楽しさを体験する。 ※詳しくは山岳総合センターホームページをご覧ください。	登山体力セルフチェック at 西岳 富士見高原スキー場～西岳 西岳に登りながら体力チェック。	遭難防止の基礎知識として、安全登山について、事前の準備、地図の読み方、危険箇所の通過、救急用品など共同装備の説明 ◇登山体力セルフチェック「マイベース登高能力テスト」1時間で上がれる標高差を確認し自分の体力の目安にする。 ◇バランスチェック 登山の前後や途中でバランスのチェックをし、足や体の疲労を確認する。 〈持ち物〉行動食、水、雨具、防寒着、帽子、手袋、タオル、地図、コンパス、ライト、薬、保険証コピー ※雨天の場合は近くの会場で座学を行います。
集合解散	7月8日(日) 8:00 長野市中条のやきもち家集合 14:00頃 解散	8月4日(土) 8:00～8:20 現地で受付 12:45 現地で解散	8:00 富士見高原スキー場	8:00 権現山登山口集合 8:30 出発 15:30 登山口着 解散
申込・問合せ先	長野県中条公民館 TEL 026-267-2145 長野県山岳協会東北信支部事務局 松下 徳孝 TEL 090-1117-2998 申込締切 6月29日(金) ※定員になり次第締切ります。	山岳総合センターホームページから、7月20日(金)までに申込書の項目を送信して申し込んでください。FAX、メールでの申し込みも可能です。先着順にて申し込みを受け付けます。 ※定員に達した場合は、締切日前でも申し込みをお断りする場合があります。 http://www.sangakusogocenter.com TEL 0261-22-2773 FAX 0261-22-5444 info@sangakusogocenter.com	長野県山岳協会諏訪支部 指導部：堀内 俊彦 TEL 080-5142-9812 E-mail nmajsuwa@gmail.com 申込〆切 7月8日(日) 申込みはなるべくE-mailにてお願いします。お申込み後、1～2日以内に確認の連絡がなければ、上記URLまでお問合せ下さい。	参加申込 住所、氏名、電話番号、生年月日を7月18日(締切)までに、担当宛EメールまたはFAXにてご連絡ください。 問合せ FAX 050-1396-9404 natuyama3776@gmail.com 担当 伊那山の会 佐野 隆司

お申込みは、住所・氏名・電話番号・生年月日・EメールアドレスまたはFAX番号を明記の上、なるべくFAX、Eメールでお願いします。折り返し詳細を記した要項をお送りいたします。地域は限定しません。遠くからの参加もお待ちしています。会員の皆様もふるってご参加下さい。



紆余曲折を経て、長蔵友好兄弟協定締結三十周年記念合同登山の目標の山が決まりました。当初の目標だった夏康堅峰（シャーカンチャン峰）が、昨年五月の偵察で、神聖な山で登れないことがわかり、新しい目標の山を探しました。長野県山岳協会から七座の候補を提示し、未踏であること、合同登山の許可が出ること、という条件に唯一合致した山です。雪拉普崗日は、チベッ

長蔵協定三十周年登山隊 秘書長 杉 田 浩 康

長野県山岳協会とチベット登山協会は、日中合同登山研修会をきっかけに、互いの友情と信頼を永遠のものとするために、一九八七年、友好兄弟協定を結びました。以来三十年の間、様々な形で交流を深めてきました。コンセプトの二は、その精神を継承するものです。三十年の間に時代は大きく変化しました。日中合同登山研修会が始まった一九八一年

ト第二の都市シガツェの北西約一五〇kmにあり、雪をまとったたおやかな山です。協会長で三十年記念事業実行委員会の会長でもある唐木隊長以下七名の隊員も決まりました。今回の登山のコンセプトは三つあります。

- 一、チベット登山協会と長野県山岳協会の合同登山であること
- 二、未踏の山であること
- 三、科学的な手法を駆使して短期間での登山を目指すこと

中心になるのは、「国内での高所順応トレーニングの徹底」です。これまでの高所順応の考え方は、国内では富士山などで、四〇〇〇m程度の高所を体験しておき、現地で上下動を繰り返して徐々に高所順応を獲得して登るというものです。最新の研究成果では、低酸素発生装置を使った順応トレーニングと、富士山などの国内登山を組み合わせて、四〇〇〇mから六〇〇〇m程度の順応を身に付けて現地に入り、体力を消耗する前に登頂するというものです。

の頃は、若い世代の人たちが海外の山を目指していましたが。今は、海外の山に出かけていくのは、現役を退いた人たちが中心です。一番の原因は、現役世代の人たちが仕事を休めないことだと思いませんか。一ヶ月の休みを取れないから、仕事を辞めなくては行けない。辞めると次の仕事が見つからないかもしれない。このプレッシャーが海外登山の夢を押しつぶしてしまします。三つ目のコンセプト「短期間の登山」は、このことの答えになるかもしれないと考えています。

奥穂高・前穂高を全眺
できる湯けむり館

中の湯温泉旅館

平成10年安房峠中腹に移転。
夏は焼岳登山、冬は上高地の
スノートレッキングの基地として
満喫して下さい。
スノーシュー・XCスキーレンタル有





〒390-1516
長野県松本市安曇中の湯
TEL 0263-95-2407
FAX 0263-95-2514

このような試みは、最近の主流となった商業登山や、ガイド登山では既に行われていますが、我々のような一般登山者にはまだ広まっています。雪拉普崗日登山隊は、この分野で先駆的な研究をされている鹿屋体育大学の山本正嘉教授の指導を頂きながら、この方法を実践してみようと考えています。

核となる低酸素発生装置は、長山協の副会長・森山議雄さんが購入し、長野県山岳協会に貸与して頂けることになり、現在、山岳総合センターに設置しています。九月の登山までの間は隊員に限定していますが、効果や使い方が確認された後は、広く協会員や一般登山者にも使ってもらいたいと考えています。

登山隊は九月二日に出発し、九月二十四日に帰国予定です。登山後拉薩で、長蔵協定締結三十年記念祝賀会を開く予定です。そこで、登頂も合わせて祝うことができるよう、登山隊員一同、しっかり準備して臨みたいと思います。協会員の皆様の協力と応援をお願いします。

長野県山岳協会・西藏登山協会友好兄弟協定締結30周年記念事業 資金カンパのお願い

趣意

1987年、長野県山岳協会と西藏登山協会は1981年から長野県山岳協会が主管となって実施していた日中合同登山研修会の流れを発展し「長野県山岳協会・西藏登山協会友好兄弟協定」を締結しました。

その後、長野からはチャンタン高原、チベット東・西地域、シシャパンマ峰、チャンサンラム峰、チャチャョ峰、ジャドゥ峰、ジェイトンスンスム峰、キズ峰、チョモラリー峰、八羊井キャンプへの参加等々、西藏各地に足跡を残すとともに、チベット側からも多くの関係者が長野を訪れたほか、西藏登山協会8000m 14座登頂隊への支援をはじめ、多彩な交流を重ねてきました。

以来、昨年節目の30年を迎えましたが、世相的な影響もあり、両協会の交流は多少疎遠となっています。

このような状況でありましたが、記念事業として本年9月にトランスヒマラヤの未踏峰「雪拉普崗日」(シュエラブカンリ 6310m)に登山隊を派遣する運びとなりました。この登山隊の派遣は両協会の交流を次の段階に移行させる足掛かりとしても大きな意味を持つものと考えています。

この登山隊の訪蔵に合せ、30周年記念品(事業名入り多機能ボールペン)を製作し、両山岳(登山)協会の会員のお手元にお届けしたいと考えています。

この記念品制作費、30周年祝賀会経費の一部などに充当するため、資金カンパをお願いするものです。

記念品の頒布

西藏登山協会へは登山隊が持参し、長野県山岳協会会員にはカンパに協力をいただいた方に頒布させていただきます。

カンパ実施の周知

協会ホームページ、やまなみへの記載のほか、加盟団体、西藏との交流に関わられた方等にご案内を差し上げます。

申込み方法

カンパいただける方は3000円以上を1口として、カンパ担当者の口座に振り込んで下さい。(その際、氏名・電話番号・希望する軸の色を担当者にお知らせください。)

また、協会役員、登山隊員が頒布に努めるほか、山岳協会各種イベントの場でも頒布に努めます。

軸の色は紫・青・緑・桃色系の4種類です。なるべく希望に添いたいと思いますが、色ごとに数に限りもあることをご了承ください。

カンパ担当者

30周年実行委員会・登山隊会計担当 副会長 西田 均

口 座 八十二銀行大町支店 普通724250

連絡先 E-mail : h-nisida@plum.plala.or.jp FAX (専用) : 0261-22-7741

携帯電話 : 090-3440-1265

または山岳協会事務局 E-mail : jimukyoku@nmaj.org

電話(FAX兼用) : 0266-26-7939

長蔵兄弟協定30周年事業実行委員会

長野県山岳協会 業務短信

- 【3月】** ☆13日 東北信支部定期総会
 ☆14日 中信支部定期総会
 ☆20日 第8回理事会
- 【4月】** ☆1日 日山協競技委員総会 (東京・松田)
 ☆7日 第7回理事会
 ☆8日 第59回定期総会
 (山岳総合センター)
 ☆8日 第1回理事会
 ☆14~15日 山岳スキー大会 (榑池)
 ☆17日 伊那支部幹事会①
 ☆18日 中信支部幹事会①
 ☆19日 諏訪支部幹事会①
 ☆25日 東北信支部幹事会①
- 【5月】** ☆11日~12日 南信地区高等学校体育大会
 (天狗岳)
 ☆12日 北信越五県代表者会議 (新潟県・
 唐木会長、伊久間、松田)
 ☆12日~13日 第21回雪上技術交流会
 (針ノ木雪渓・32人参加)
 ☆15日 一斉委員会 (あがたの森)
 ☆26日~27日 第58回指導員検定会
 ☆31日~6月2日
 長野県高等学校体育大会
- 【6月】** ☆2日~3日 指導員総会 (東京・晴海)
 ☆2日 物見の岩清掃
 ☆3日 ジュニア登山教室①
 ☆10日 やまなみ229号発行

今後の予定

- 【6月】** ☆15日~17日 北信越高等学校体育大会
 ☆17日 長野県クライミング大会
 (伊那市・アチーブ)
 ☆19日 第2回理事会
 ☆20日 東北信支部幹事会②
 ☆23日 日山協自然保護委員研修会
 ☆23日~24日 海登研
 ☆23日~24日 日山協遭難対策研修会兼委
 員総会 (東京)
 ☆26日 伊那支部幹事会②
- 【7月】** ☆12日 諏訪支部幹事会③
 ☆18日 中信支部幹事会②
 ☆21日~22日 第39回北信越国体 (新潟県)
 ☆21日 ジュニア登山教室②
 ☆22日 伊那支部・夏山登山教室
 ☆22日 諏訪支部・夏山登山教室
 ☆25日 東北信支部幹事会③
 ☆29日 伊那支部・「ふるさとの山を登ろう」
- 【8月】** ☆3日~7日 全国高等学校体育大会
 ☆4日 中信支部・夏山登山教室
 ☆5日 諏訪支部・「ふるさとの山を登ろう」
 ☆11日~13日 JOCジュニアオリンピック
 ☆21日 第3回理事会
 ☆25日~26日 ジュニア登山教室③
 ☆25日~26日 日山協自然保護委員会交流会
- 【9月】** ☆6日 諏訪支部幹事会③
 ☆10日 やまなみ230号発行



槍とともに90年

槍ヶ岳肩 槍ヶ岳山荘 南 岳 **南岳小屋**

直通 090-2641-1911 直通 090-4524-9448

槍 沢 **槍沢ロッジ** アルプス銀座 **大天井ヒュッテ**

直通 0263-95-2626 直通 090-1401-7884

双葉印刷(有)

山と山は相隣りて美し
 山と山は相隣りて美し

〒390-0807 松本市城東二一二一六
 TEL (0263) 3212263
 FAX (0263) 3617128

お問合せは…☎390-0813 松本市埋橋1丁目7の2 槍ヶ岳山荘事務所 TEL(0263)35-7200・FAX35-0637

世界中の山々でご活躍の長野県のみなさまへ 神々の国ネパールはいかがですか

ごあいさつ

弊社は創立以来、登山隊、調査隊、撮影隊などへのサポートやトレッキング、各種観光旅行の手配に、多くの方々のご支持をいただけてきました。今後ともお客様にご満足頂けますよう努めて参りますので、何卒よろしくお願い申し上げます。遠征隊、登山隊につきましては大津二三子と奥田仁一が担当させて頂きます。日本語でお気軽にお問い合わせください。

登山隊取扱い実績

- ・メジャーエクスペディション (ネパール政府許可峰と中国への登山隊) 297隊 (2011年末現在)
- ・ライトエクスペディション (ネパール山岳協会許可峰) 354隊 (2011年末現在)

コスモトレック&トラベル株式会社

PO. BOX 2541 Lazimpat Kathmandu, NEPAL Tel: + 977 -1- 4416226, 4411437 Fax: + 977 -1- 4415275
E-mail: fumi@mos.com.np (日本語) cosmo@mos.com.np (英語) http://www.cosmotrektravel.com



<http://www.nmaj.org> がリニューアルされました。
協会員の投稿を募集しています。

楽しい登山の写真とコメント、登山に関わるローカル情報等々の投稿で、充実したホームページを創り上げて行きたいと考えます。投稿方法はメールでお問い合わせください。なお、ホームページの全体構成を考慮したうえで掲載を決めますのでご了承ください。

アルパインツアーなら、きっと愉快的な山仲間に出会えます



ツアーカタログをご請求ください

「世界の山旅・辺境の旅」各種カタログご希望の方は
下記ホームページ、メールまたは問い合わせ先まで
ご請求ください。無料でお送りします。

アルパインツアー

検索

HP www.alpine-tour.com

✉ info@alpine-tour.com

旅行企画・実施

観光庁長官登録旅行業第490号(第1種)

一般社団法人 日本旅行業協会 正会員 旅行業公正取引協議会会員 ボンド保証会員

アルパインツアーサービス株式会社

●お問い合わせ・お申し込み

東京 / 〒105-0003 東京都港区西新橋2-8-11 (第7東洋海ビル4階) ☎03(3503)1911

大阪 / 〒550-0003 大阪市西区京町堀1-4-3 (TCF肥後橋ビル2階) ☎06(6444)3033

名古屋 / 〒450-0002 名古屋市中村区名駅3-23-2 (第3千禧ビル3階) ☎052(581)3211

福岡 / 〒810-0073 福岡市中央区舞鶴1-2-8 (セントラルビル5階) ☎092(715)1557

総合旅行業務取扱管理者 亀田広明(東京)・大島義広(大阪)・中川元宏(名古屋)・渡部秀樹(福岡)

熱い交流ができた台湾玉山登山

ホワイトパーチ長野
横澤邦子

ホワイトパーチ長野は、今年創立三十五周年を迎えまして、記念に台湾玉山の登山と中華民国山岳協会への表敬訪問をさせて頂く計画を立てました。

ホワイトパーチ長野は、今年創立三十五周年を迎えまして、記念に台湾玉山の登山と中華民国山岳協会への表敬訪問をさせて頂く計画を立てました。ホワイトパーチからの参加者は八名です。

創立初期の頃から交流のあった中華民国山岳協会と、会の原点にかえり、さらに深めていきたいとの思いを込めています。

玉山登山は、林さんのガイドで排雲山荘に泊まり、山頂を目指しました。全員が登頂出来、お天気にも恵まれ、三六〇度の眺めに感激しました。シャクナゲもちょうど満開で、途中も楽しく歩くことが出来ました。



四月二十七日～五月三日まで遠征致しまして無事帰ってまいりましたので、報告させていただきます。

下山してから、台北にある中華民国山岳協会の事務所を表敬訪問致しましたが、林さんが時間等すべて段取りを付けて下さいました。当日は、黄理事長を始め四名の方々にお迎え頂き、部屋に案内して頂くと、ホワイトパーチ歓迎の旗が飾られていて、胸が熱くなりました。

両代表が握手を交わし、和やかに歓談致しました。台湾の三〇〇〇m以上の山



の殆どは、当時の日本人が三角点を設置し、玉山も小豆島から石を運んで設置し、今もそれがあるとい話などを伺いました。近く開催される台湾のウォーキング大会のTシャツをプレゼントして頂き、皆でそれを着て、全員で記念写真を撮って頂きました。

会の旗をお互いに交換しましょうという事で、お渡ししました。中華民国山岳協会の方々の大変温かいおもてなしに、心から感謝いたしました。

そして、今後もこの関係が続きますように、自分出来る事があれば出来る限り協力したいと思いつながら、別れて来ました。

バックカントリースキー

2018/19
ニューモデル

早期受注会

大変お得な3日間です!

7/21(土)~23(月)

バックカントリースキー早期受注会

●山の店・松本店 TEL 0263-48-2424
〒390-1242 長野県松本市和田4478-1

OPEN 10:30 CLOSE 20:00(月~金)/19:00(土・日・祝)

KAMOSHIKA カモシカスポーツ

山の店・松本店 松本ICから約6km

至 上高地 三神社 新村 松本IC

コンビニ 松本大学

森口駅 新村駅 至松本駅→

約2.5km

三神社より1つ先の信号

和田殿

南和田

和田橋場バス停

至アイシティ(山形村)

kamoshika.co.jp